宣教開始
1962年2月

さくら並木の教会

２０２６年４月１２日（日）
No.３３０８

週　　報

日本バプテスト連盟　西川口キリスト教会　牧師：朴（ぱく） 思郁（さうく）

〒335-0013 埼玉県戸田市喜沢 1-2-13　　Tel・Fax：048-442-3808

ホームページ https://bap-nishi.net　　メール：bap-nishi@wine.plala.or.jp

◇2026年度 教会標語　「キリストにあって、多様な私たちがひとつの体へ」

◇2026年度 主題聖句　「体は一つでも、多くの部分から成り、体のすべての部分の数は多くても、体は一つであるように、キリストの場合も同様である。」
（コリントの信徒への手紙一 12章12節）

＜定例集会のご案内＞　**主日礼拝**：毎週日曜日　　午前10：30～11：30（会堂・オンライン）
聖書研究・祈祷会：毎週水曜日
〈午前の部〉10：30～12：00（1階多目的ホール）※信徒によるものです
〈午後の部〉19：30～20：30（1階多目的ホール・オンライン）

≪聖書のことば≫

朴 思郁 牧師　４月５日　「召されて、遣わされて」宣教要旨
ヨハネによる福音書 20章19-23節

「父がわたしをお遣わしになったように、わたしもあなたがたを遣わす」（21節）

イースターは、クリスマスと並んでキリスト教信仰の根幹をなす祝いの日です。クリスマスが神の御子の降誕を祝うとすれば、イースターはその御子が十字架の死を超えて復活されたことを祝います。「キリストが復活しなかったのなら、あなたがたの信仰はむなしい」（Ⅰコリント 15:17）とパウロが語るように、復活こそが信仰の土台です。しかし今日の聖書の場面に描かれているのは、勝利の凱旋ではありません。復活の日の夕方、弟子たちは扉に鍵をかけて閉じこもっていました。逃げ去り、裏切った者たちのその場所に、復活の主は来られたのです。イースターとは、恐れと弱さの中にいる者のもとに神が来てくださる物語です。三つの恵みを共に聴いてまいります。

まず、閉ざされた場所にも主は来てくださるということです。鍵がかかっていました。それでも復活の主は、閉ざされた扉を通り抜けて弟子たちの真ん中に立たれました。「あなたがたに平和があるように」――このシャロームの言葉は、十字架によって罪が赦され、神と人との間に和解がなされたという救いの宣言です。主はさらに十字架の傷跡を見せられました。復活は十字架を消し去る出来事ではなく、その意味を完成させる出来事です。恐れに凍りついていた弟子たちの心は、主を見て喜びへと溶かされました。今も主は、私たちが閉じこもっているどのような場所にも来てくださいます。

さらに、復活は新しい創造の始まりであるということです。主は弟子たちに息を吹きかけ、「聖霊を受けなさい」と言われました。この行為は、創世記において神が人の鼻に命の息を吹き入れられた創造の瞬間を思い起こさせます。復活とは単なる蘇生ではなく、新しい創造の幕開けです。罪と恐れの中で死んでいた魂が、神の息吹によって生かされる――これがイースターの本質です。この新しい命を与えられた者たちの共同体が、今もこの世界に存在し続けています。

最後に、赦された者こそが遣わされるということです。「父がわたしをお遣わしになったように、わたしもあなたがたを遣わす」――逃げた者、裏切った者に向かって、主はこう言われました。神は完全な人だけを用いられるのではなく、赦された人を用いられます。遣わされる根拠は、復活の主が共にいてくださるという事実にあります。この世界の赦されない傷、解けない対立に向かって、教会は神の赦しが現実であることを証しするために遣わされているのです。今月の主題「協働の始まり」が示すように、この使命はそれぞれの賜物を持つ者たちが共に担う歩みです。

復活の主は、今日もここに来てくださいます。閉ざされた扉を越えて立たれる主が、私たちの恐れと弱さのただ中に「あなたがたに平和があるように」と語りかけてくださいます。神の息吹によって生かされた私たちは、赦された者として共に担い、この世界へと遣わされています。逃げた者が証し人に、恐れた者が使者に変えられたように――復活の主は今も、私たちを新しく造り変えてくださいます。召されて、遣わされて、復活の主と共に歩んでまいりましょう。

≪主日礼拝プログラム≫

2026年4月12日

宣　教　　朴　思郁 牧師
司　式　　山﨑奈穂
奏　楽　　山嵜美奈

前　　奏	「プレリュード 二長調」
招　　詞	ヨハネによる福音書4章23-24節
＊賛　　美	新生讃美歌240番「救いの主はハレルヤ」
＊祈　　祷	（司 式 者）
＊交 読 文	詩編16編
＊賛　　美	新生讃美歌250番「イエスは主なり」
聖　　書	テトスへの手紙1章5-9節（新約P396）
宣　　教	**「任される恵み」**
祈　　祷	（宣 教 者）
＊賛　　美	新生讃美歌431番「いつくしみ深き」
献　　金	献身の祈り：柳 在貞
＊主の祈り	
＊頌　　栄	新生賛美歌 668番「みさかえあれ(A)」
＊祝福と派遣	（宣 教 者）
＊後　　奏	
報　　告	（司 式 者）

〔こども担当：石水美佐子〕

＊印は差支えのない方はお立ちください。お座りのままでもけっこうです。

＜本日礼拝後の予定＞

信徒会：11:45～12:45　　**コーヒータイム**：信徒会終了後～
伝道委員会：13:00～　　**礼拝委員会**：13:30～

【交 読 文】詩編一六編　〔ミクタム。ダビデの詩。〕

神よ、守ってください
あなたを避けどころとするわたしを。
主に申します。
「あなたはわたしの主。
〔一同〕あなたのほかにわたしの幸いはありません。」
この地の聖なる人々
わたしの愛する尊い人々に申します。
「ほかの神の後を追う者には苦しみが加わる。
わたしは血を注ぐ彼らの祭りを行わず
彼らの神の名を唇に上らせません。」
主はわたしに与えられた分、わたしの杯。
主はわたしの運命を支える方。
測り縄は麗しい地を示し
わたしは輝かしい嗣業を受けました。
わたしは主をたたえます。
主はわたしの思いを励まし
わたしの心を夜ごと諭してくださいます。
わたしは絶えず主に相対しています。
主は右にいまし、わたしは揺らぐことがありません。
わたしの心は喜び、魂は躍ります。
からだは安心して憩います。
あなたはわたしの魂を陰府に渡すことなく
あなたの慈しみに生きる者に墓穴を見させず
命の道を教えてくださいます。
〔一同〕わたしは御顔を仰いで満ち足り、喜び祝い
右の御手から永遠の喜びをいただきます

報　告

＜次主日（4月19日）礼拝の予定＞
宣教題：「今ここで、励まし合う」　**聖書**：テトスへの手紙２章 11-15 節
宣教：朴 思郁 牧師　**司式**：石水美佐子　**奏楽**：山崎美奈　**献身の祈り**：石井沙織

☆本日の信徒会について　信徒会では、通常の報告や記念日のお祝いのほかに「協力牧師に関する学び」も行います。次の総会(5月24日)にも関係することですので、どうぞご出席ください。

☆イースターコーヒータイムのご協力に感謝　（アウトリーチ執事　富田苗子）　心を込めてご準備を整えてくださった方々をはじめ皆さまのご協力により、良い交わりの時となりましたことを心より感謝いたします。

☆誕生日カードについて（アウトリーチ執事　富田苗子）　2026 年度より、誕生日カードは信徒会にてお渡しすることになりました。当日お渡しできなかった方は、週報ボックスにお入れします。また、遠方の方などご事情により会堂にいらっしゃることのできない方へは郵送いたします。

☆「献身の祈り」について（礼拝委員会）　本日「献身の祈り」についてのプリントを週報ボックスに配布しました。内容をお読みになり、１年間保存してお使いください。献身の祈りは、今年度も礼拝堂でのご奉仕が可能な方にお願いしています。皆様のご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

☆「さくらマルシェ 2026」の感想・ご意見募集　(伝道執事　石水美佐子)　さくらマルシェへのご協力をありがとうございました。皆さまの感想・ご意見をお寄せください。受付にポストイットを用意していますのでご記入の上、マルシェ掲示板に貼ってください。今月中に記入をお願いします。

☆今年度の礼拝メッセージ時間のこどもたち対応について（ジュニア科より）　昨年度は礼拝メッセージの時間に保護者と離れられる未就学児を対象に託児をしてきました。今年はこれに加えて小学生を対象に別室での「こどもメッセージ」を行います。「教会は子どもたちとどう育っていくか」を考えながら試行錯誤をしていきますので皆様のご協力とお祈りをお願いいたします。

☆こどもイースター会のご報告
４月４日(土)午後２時から、教会でこどもイースター会を開催しました。子どもが５名、保護者とリーダーが 11 名の集まりでしたが、楽しい時を過ごしました。「くさのめ きのめが」、「こどもの友は」を賛美し、朴思郁牧師のお話を聞きました。そのあとイースターエッグ探しを行い、ゲームでは椅子取りゲームやじゃんけん列車、フルーツバスケットで盛り上がりました。この会のために献金やお菓子、飲み物などの献品をありがとうございました。皆さまのお祈りに感謝します。

☆故伊藤敏子さん納骨式　４月 18 日(土)11 時より、教会墓地の青葉園において朴思郁牧師の司式で行われます。どうぞ覚えてお祈りください。

☆女性会役員会からのお知らせ　週報ボックスに 2025 年度の女性連合会費及び世の光購読料集金のご案内と封筒をお入れしました。ご確認いただき、日曜日は役員（松井千恵・石井沙織）まで、平日は四津さんの勤務時間内に事務室までお持ちください。（期日：４月 30 日まで）

☆太田教会から　2月23日にあった杉山望牧師就任式のお礼状が届いています。掲示板でご覧ください。

☆「きたかん青年の集い BBQ」のお知らせ　（掲示中）
日時：5月２日(土)11 時半～16 時　**会場**：所沢キリスト教会　**参加費**：1,000 円(当日現金のみ)　**対象**：きたかんに属する教会の 18～30 代の方（高校生は除く）
申込み：右の QR コードから　**締切**：４月 20 日　＊雨天決行　＊主食は持参で。
＊きたかん青年委員会の再始動に向け、準備期間として少しづつ動いていく運びとなりました。その第一歩として春の BBQ を開催します。ご参加をお待ちします。

さくらマルシェ 2026 を終えて　長谷川桂子

　マルシェって何？と思ったので調べたらフランス語で「市場」を意味するとあった。私はこの「市場的」なできごとを通して、瞬間的にでもいいから教会を知ってくださる方があればいいなと単純に思った。第一目標は、教会の玄関扉から中に入ってくださる方がいらしたらそれで OK、とした。(あくまで長谷川のおもい)
　３月 29 日の礼拝の中で朴先生から宣教を通して「地域とともに生きる教会共同体」その地域に、いかに「仕えて」いくか、ただ単に「仕える」のでなく主イエスにならって「仕える」ということの大切さ、教会共同体の中で「互いに仕え合う」ことができたか、等問われた。
　そうか、「仕える」ということが大切なのか。それも主イエスにならって「仕える」。私はパンと団子の仕入れを担当した。パンを焼いてくださった、また団子を作ってくださった店の方々への祈りと感謝が欠けていたことにまず気づいた。ごめんなさいね。主イエスにならって「仕える」ということ、日々の生活の中でも考えながら主にならって「仕える」ものとなりたい。なれるだろうか。

＜4 月の礼拝予定＞

	4月5日	4月12日	4月19日	4月26日	5月3日
教会暦/行事	イースター礼拝				
今月のテーマ	「協働の始まり」　聖書箇所：Ⅰコリント 12:4-7				
交読文	詩編 118 編、16 編、116 編、23 編より）				
宣教者	朴 思郁 牧師	朴 思郁 牧師	朴 思郁 牧師	朴 思郁 牧師	朴 思郁 牧師
司式者	鉢蝋啓子	山﨑奈穂	石水美佐子	佐藤結実子	戸井田敦子
奏楽者	山嵜美奈	山嵜美奈	山嵜美奈	山嵜美奈	奏楽サポートチーム
献身の祈り	四津明美	柳 在貞	石井沙織	石井鉄也	若月洋子
その他	4/5 少年少女(中高生)を覚え祈る時 主の晩餐式、任職式				主の晩餐式
配　信	三木睦美、石水美佐子、砂押優樹、戸井田敦子、戸井田博之、戸田浩司、松井千恵、山﨑奈穂、四津明美				

＊献身の祈りは、会堂でのご奉仕可能な方のお名前をお入れしています。年度途中から可能になった方はいつでもお申し出ください。（日程のご都合が悪い方は 前後の方と交代をされても結構です）

＊礼拝でご奉仕のある方は、10 時 15 分に祈祷室にお集まりください。

＊礼拝で証しをしていただける方を募集しています。礼拝執事または委員までお知らせください。

＜礼拝でのお願い＞

＊礼拝中、会堂には固定カメラを設置しライブ配信をしています。
＊献金は礼拝の始まる前に、2 階礼拝堂の前方または後方にある献金箱にお捧げください。
＊宣教原稿、CD での礼拝をされている方は教会にお電話等でお知らせください。ホームページからご覧の方は礼拝出席通知ボタンでの通知をお願いします。

＜今週の祈りの課題＞

- **協働の始まり**：新年度、牧師と信徒が互いの役割と賜物を尊重し、仕え合い、キリストの体として一つとなって、共に歩んでいくことができますように。
- **介護をされている方のために**： 介護による心身の疲れが癒され、ご自身を大切にする時間を持つことができますように。周りの方々の理解と必要なサポートが十分に受けられますように。
- **中高生と青年のために**： 中高生と青年が自分らしく生き生きと日々を過ごせますように。信仰の基礎をしっかりと学び、それを日常生活の中で活かしていくことができますように。
- **紛争や災害によって苦しむ人々のために**：武力紛争で苦しむ子どもたちや家族、また自然災害によって生活を奪われた人々に、安全な場所と必要な支援が与えられますように。
- **教会員一人ひとりのために**：教会に連なる一人ひとりの歩みが主に守られ、励まされますように。
  今週はこちらの方々を覚えお祈りください：前田艶子、松井千恵、松田朝子、的場操
  誕生日：12 日 四津 徹　16 日 熊木和子
  バプテスマ記念日：12 日 熊木和子　15 日 宮野徳子、三宅良子
- **連盟諸教会・伝道所のために**：『協力伝道カレンダー4 月』をご参照ください。

＊転入会・バプテスマ希望の方は、いつでも朴思郁牧師にご相談ください

献金のお願い

＊献金集計は月に 2 回行っています。
＊月約・席上・建築献金やその他献金を振り込まれる際は、下記の二つの口座にお願いします
名義は「日本バプテスト連盟西川口キリスト教会」です。
★三菱 UFJ 銀行　普通口座　店番 289　口座番号 0256487
★ゆうちょ銀行　普通口座　記号 10350　番号　53387831
他の金融機関から振込みの場合　店名 038　店番 038　普通預金　口座番号 5338783